



鳥取県立美術館 開館 1 年前カウントダウンイベント

「どんどこ！巨大紙相撲 ～とっとりけんび場所～」開催

鳥取県最強のダンボール力士が決まる！

2025 年 3 月 30 日に開館する鳥取県立美術館は、開館 1 年前カウントダウンイベント「どんどこ！巨大紙相撲※ ～とっとりけんび場所～」を開催します。

「巡業」と呼ばれるワークショップでは、県内東部・中部・西部の全 5 か所にて、ダンボールで等身大の力士をチームで制作します。「本場所」に各会場から個性豊かな力士たち・総勢 32 体(予定)が集まり、最強力士を目指して、チームで土俵をたたいて対戦します。呼び出し、行司、実況解説や谷町(賞品協賛)など大相撲の諸制度も「どんどこ！巨大紙相撲」流に取り入れます。

また、「力士名鑑」からお気に入りの力士に一票を投じる「人気投票」や、一番強そう！と思う「優勝力士予想」など、“する・みる・ささえる”といった多様な形で参加できます。

相撲という身近な娯楽をきっかけに、多くの方々にアートの楽しさに触れていただき、開館 1 年前のこのひと時を、地域の皆さんとともに盛大に作り上げます。

ぜひ、ご取材や媒体でのご紹介を頂けますよう、よろしくお願いいたします。

※「どんどこ！巨大紙相撲」は美術家ユニット KOSUGE1-16(こすげ・いちのじゅうろく)によるワークショッププログラムです。鳥取県および中国地方では初の開催となります。

名 称 | 鳥取県立美術館 開館 1 年前カウントダウンイベント 「どんどこ！巨大紙相撲 ～とっとりけんび場所～」
講 師 | 土谷 享 (つちや・たかし | KOSUGE1-16)
日時・会場 | 下の表のとおり
(巡業 : 力士制作ワークショップ / 本場所: ワークショップで制作したホンモノ力士サイズの紙相撲大会)

巡業	① わらべ館・いべんとほーる(鳥取市)	3 月 16 日(土) 10:00~12:00	事前申込制 参加費不要
	② 隼ラボ・体育館(八頭町)	3 月 16 日(土) 14:30~16:30	
	③ 境港おさかなパーク・大研修室(境港市)	3 月 17 日(日)10:00~12:00	
	④ キナルなんぶ・多目的室(南部町)	3 月 17 日(日)14:30~16:30	
	⑤ 上灘コミュニティセンター・大会議室(倉吉市)	3 月 20 日(水・祝)10:00~12:00	
本場所	倉吉未来中心・小ホール(倉吉市)	3 月 31 日(日) 13:00~16:00	申込不要・観覧自由

主 催 | 鳥取県立美術館パートナーズ、鳥取県教育委員会

後 援 | とっとりプラットフォーム 5+α、認定 NPO 法人未来、鳥取県桜友会、伯耆鵬倉吉後援会

協 力 | 県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会 盛り上げ部会、とっとり県美応援団
あいサポート・アートセンター、鳥取城北高等学校相撲部、倉吉銀座商店街振興組合

協 賛 | 三和段ボール工業株式会社

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

最新情報はウェブサイト(<https://tottori-moa.jp/news/5157>)をご確認ください。

[問合せ・取材申込] 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当 (石山・砂川・稲葉)

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-27-0771 WEB | <https://tottori-moa.jp>



【参考1】講師プロフィール

KOSUGE1-16 / 土谷享
(こすげ・いちのじゅうろく / つちや・たかし)

全国各地で参加型の作品を通して、
人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト

<略歴>

1977年埼玉県生まれ
2001年多摩美術大学絵画科油画専攻卒業

<近年の主なプロジェクト>

Playmakers 台北“彭丹群島”/台北パフォーミングアーツセンター/2022、未完星[mikən-sei]/不知火美術館/2022、
インバウンドおじさん/八戸市美術館/2021、LEFTOVERS/瀬戸内国際芸術祭/2019、Sawachi Project/Firstsite
(イギリス)/2019、モチ Ω スクランブル/高知県立美術館/2018、その他多数

<コレクション>

金沢 21 世紀美術館、市原湖畔美術館



撮影：427FOTO

【参考2】広報用画像の掲載について

- 掲載用の広報用画像をご要望の方は、ご一報ください。掲載時は、既定の表記をお願い致します。(開催年度が異なる画像がありますので、ご注意ください)
- 可能であれば、事前に掲載内容を確認させていただけると幸いです



キャプション:2023年 どんどこ!巨大紙相撲`北斎すみゆめ場所` / 撮影:427FOTO



キャプション:2022年 どんどこ!巨大紙相撲`北斎すみゆめ場所` / 撮影:427FOTO

【参考3】関連企画

関連企画として、講師の KOSUGE1-16・土谷氏によるアーティストトークを開催予定です。

開催日:2024年2月25日(日)

会場:打吹廊 チュウブコミュニティホール(鳥取県倉吉市明治町 1032-19)

※詳細は決まり次第プレサイトに掲載します。

[問合せ・取材申込] 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当 (石山・砂川・稲葉)

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-27-0771 WEB | https://tottori-moa.jp

鳥取県立美術館 開館1年前 カウントダウンイベント

子どももおとなも わいわい! どんどこ! ホンモノカシサイズの紙相撲大会



問合せ
鳥取県立美術館 パートナーズ運営担当
メール info@tottori-moa.jp
電話 0858-27-0771

鳥取県内最強の
ダンボールカシが決まる
本場所 3月31日
日曜日 13時~16時迄
会場 倉吉未来中心・小ホール

どんどここ! 巨大紙相撲 とっとりけんび場所

みんなの気持ちがかみずもう
土俵に伝わる!
優勝カシや参加カシへの懸賞品提供でとっとりけんび場所を応援してくれる方を募集しています。

谷町募集中!

2024年 3月

16日 [土]	午前① わらべ館・いべんとほーる 午後② 隼ラボ・体育館
17日 [日]	午前③ 境港おさかなパーク・大研修室 午後④ キナルなんぶ・多目的室
20日 [水祝]	午前⑤ 上灘コミュニティセンター・大会議室

チームでアイデアを出しあつて
ダンボールで大きなカシを作ろう。

参加者募集中!
詳しくは
ウェブサイトへ!

鳥取県立美術館
開館1年前カウントダウンイベント

どんどこ！巨大紙相撲 とつとりけんび場所

新入幕は身長180センチの巨大紙力士たち。
しこ名や織もみんなの手づくり。
個性豊かな力士たちは見所満載。
地元のみなさんもごひいき力士をみつけて頂戴。
目指すは千秋楽の一番。

仲間どうしでオリジナル力士を作つて
3月31日の本場所に出場させよう。
そして1年後の2025年3月30日には
鳥取県立美術館が開館しますよ。
さあ、待ったなし！はっけよーい！

巡業 力士制作ワークショップ

参加者、大募集！

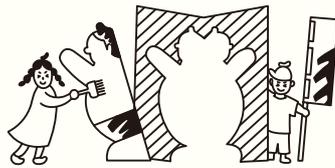
ダンボールで等身大の大きな力士をつくる「巡業」を、
鳥取県東部・中部・西部5箇所の会場でを行います。
大相撲さながらの本場所です。
最強を目指そう！

【対象】子どもからお年寄りまで
どなたでも

※小学3年生以下の方は大人と参加してください。
※「本場所」に参加できることが条件です。
※3〜5人程度のチームでお申込みください。

【定員】各会場、4〜8チーム
「全部で32チーム」

※応募多数の場合は抽選



巡業 ③ 3月17日[日]10時-12時
境港おさかなパーク(境港市昭和町9-7)



巡業 ① 3月16日[土]10時-12時
わらべ館(鳥取市西町3丁目202)



巡業 ④ 3月17日[日]14時半-16時半
キナルなんぶ(西伯郡南部町法勝寺341)



巡業 ⑤ 3月20日[水祝]10時-12時
上灘コミュニティセンター(倉吉市上灘町9-1)



本場所 = 3月31日[日]13時-16時
倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町212-5)

巡業 ② 3月16日[土]14時半-16時半
隼Lab.(八頭郡八頭町見槻中154-2)



参加方法 【巡業】①-⑤のワークショップの中からひとつ選び、WEBフォームまたはお電話にてチームごとにお申込みください。
(3月4日16:00まで)締切後3日以内を目安に抽選し、結果を皆さまにご連絡します。

【本場所】観覧はどなたでもできます。直接会場にお越しください(出入り自由)

参加費 無料

問い合わせ 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当
メール info@tottori-moa.jp 電話 0858-27-0771 (受付時間 平日9:00-17:00)



ワークショップ講師: 土谷 享 (KOSUGEI-16)
全国各地で参加型の作品を通して、人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト。

「どんどこ！巨大紙相撲」は
美術家ユニット KOSUGEI-16 による
ワークショッププログラムです。